

活動レポート

技術者のミライ研究委員会

文責：技術者のミライ研究委員会幹事長 木本光則

技術士の“卵” 建設部門以外の高専生向けも実施しています 「技術士を知ろう！ in 旭川高専」

1. はじめに

「技術者のミライ研究委員会」(ミライ研)の「技術士を知ろう！」第5弾は、昨年に続き旭川工業高等専門学校の3年生を対象に実施しました。今回も青年技術士交流委員会(青技交)の連携・協力を得て実施しています。

2. 実施概要

開催日時：H 29.11.2(木) 15:00～15:45

講義内容：資格の重要性、技術士とは？

技術士の仕事内容と役割

対象者：旭川工業高等専門学校 電気情報工学科・システム制御情報工学科・物質化学工学科 3年生計115名

参加幹事：小澤、木本(記) (ミライ研2名)
菊地(青技交1名)



写真-1 冒頭の概説を行う小澤代表
100人超の学生さんの熱気が伝わる講演でした

3. 資格の重要性、技術士とは？

小澤代表より、社会人になって仕事をする上での資格取得の重要性を説明するとともに、そのひとつとして「科学技術分野の最高峰」である技術士資格の説明、技術士の役割、資格取得方法、持つことのメリット等を説明しました。

自身は技術士のほか、マネジメント系の資格等を含め計42個(※講演当日現在)の資格を取得した理由を通し、資格を取得することそのものが証明するもの、技術士を取得したことで企業内の役割等が変わったこと等を説明し、就職後の継続的な研さんや資格取得の重要性等が伝わったように思います。

4. 技術士の仕事内容と役割(菊地技術士)

続いて、北海道総合通信網(株)に勤務する菊地技術士(情報工学部門)から技術士の仕事内容と役割についての講演を行いました。事前の打合せにおいて、先生方の中でも建設部門以外の技術士の重要性や役割が見えにくいというお話があったこと、さらに今回の対象が情報や電気電子、化学等の学生さんだったことから、情報工学部門の技術士からの講演にしました。

講演では自分の職歴を交えて社会人になってからの資格取得と仕事内容、会社内での立場の変遷等を説明しました。仕事内容は一般的なやり方と、技術士ならではのやり方の対比による説明を行い、技術士が単なる一企業の利益等のみならず、公益をも意識して仕事に取り組んでいる等、どういう観点をもって仕事をするのかをわかりやすく説明。転職と資格取得、さらには技術士取得時の現企業内での待遇等の説明を含め、学生さんも大いに興味を持って聞いてくれていたようです。



写真-2 優しい語り口とともに分かりやすい説明だった
菊地技術士(青技交 幹事)

5. 質疑応答

筆者＝木本の進行で実施した今回は、開催時間の都合等から他校での実施とは異なり、直接挙手方式で質疑応答を受け付けました。

とても熱心な学生さんが多かったからか、「技術士補の試験制度は？」や「学生のうちにやっておくべきことは？」等の質問が寄せられました。それぞれ参加幹事から丁寧に回答し、学生さんの就業イメージの形成や資格取得意欲の増加につながったのでは、と思っています。

6. まとめ

学生からの感想には「資格についてあまり考えたことがなかったが、今回の講演で資格の良さを知れた。」「技術士取得後にどれだけいいことがあるのかわかったので、取得してみたいと思った。」等の技術士を含む資格取得の動機となるようなキーワードが多くありました。アンケートでは、79人中73人が「技術士を今回初めて知った」「名前だけは知っていた」等だったのに対し、80人中61人が「将来技術士を取得したい」と回答してくれていました。

また「技術士等の資格が後の人生に大きく関わっているということは知らなかったので、今回の講演会で色々な話を聞いてよかったです。」「わかりやすい説明で自分たちの将来を見つめ直すことができました。学生のうちに資格取得をしていきたいと思えます。」といった感想もいただきました。同アンケートでの今回講演の「わかりやすさ」「満足度」は5

段階評価でそれぞれ4.7、4.6と学生に高評価だったのも一因だったのでは、と考えています。

7. おまけ(番外編)

ミライ研を主体に青技交の連携・協力で行っている「技術士を知ろう!」。平成20年度にスタートし、今年度より本格実施に移行したところですが、まだまだ手探りで実施しているところもあります。

特に、講演実施の目的や内容は対象となる学校の先生方と事前打合せを行い、必ずその対象校のニーズや先生方の期待すること等を聞き取り、それに合わせた内容やプログラム構成を組み立てています。

当方、参加幹事のプレゼンテーション能力の向上というのも一つの実施意図に含んでいますが、何より学生さんに何を伝えるのか、何が伝わるのか等を毎回真剣に考え、取り組ませていただいております。

今後とも、コンサルタンツ北海道を読んでいただいている皆様からのご声援、ご指導をいただいで活動を続けていきたいと思っておりますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



写真-3 おまけ写真：講演直前の様子
(講演時間まで少し時間があつたので、近くの喫茶店にてプレゼンの予習をしていました)